

## 回答合計 **テーマ1. 若い世代にどうやってきてもらうか**

### Q1若い世代が同窓会活動に参加しないと思われる理由は？

74	63%	A1-1同窓会に興味がない
85	72%	A1-2仕事や学業が忙しい
26	22%	A1-3活動情報の発信が不足している
21	18%	A1-4その他

### Q2若い世代の同窓会参加のきっかけづくりとして有効と思われるのは？

66	56%	A2-1卒後〇〇年会の開催促進
30	25%	A2-2ホームカミングデーなど母校訪問企画(親子参加可)
38	32%	A2-3同窓生の就職活動支援(OB訪問など)
61	52%	A2-4同窓同業交流会
33	28%	A2-5同窓異業種交流会
33	28%	A2-6若手同窓生の活動情報提供
51	43%	A2-7若手中心の集いの開催
12	10%	A2-8その他

### Q3若い世代への情報発信として有効と思われるものは？

43	36%	A3-1同窓会HPのコンテンツ充実(連載企画など)
44	37%	A3-2同窓会事務局よりのニュースメール発信(HP更新情報等含む)
53	45%	A3-3同窓会Facebookページの発信頻度を上げる
66	56%	A3-4同窓会公式SNSの対象に若手向けSNSを増やす
16	14%	A3-5その他

## **テーマ2. 収支をどのように改善するか**

### Q4同窓会の収支の改善策としてどれが適当と思われるか？

45	38%	A4-1同窓会活動の見直し(オンラインなどの利用主体に転換)
44	37%	A4-2集いなどのイベント経費の見直し
47	40%	A4-3同窓会費(年会費)の値上げ
41	35%	A4-4住所不明者の住所を判明する活動
50	42%	A4-5メールアドレス登録者を増やす活動
26	22%	A4-6その他

### Q5現状の同窓会事業の中で、見直した方が良いと思われるものは？

58	49%	A5-1特になし
18	15%	A5-2夏の集い
20	17%	A5-3東京の集い
10	8%	A5-4役員会の運営方法
15	13%	A5-5幹事常任委員懇談会の運営方法
16	14%	A5-6同窓会誌とったりおんふ
11	9%	A5-7その他

### Q6集いに参加する立場からお答えください。支出項目を見直すとするとなが何がありますか？A6-1特になし

52	44%	A6-1 特になし
25	21%	A6-2ホテルのグレード・立地条件
22	19%	A6-3料理や飲料のグレード
4	3%	A6-4集いは第1部のみ
22	19%	A6-5集いは第2部(懇親会)のみ
7	6%	A6-6その他

### Q7同窓会費(年会費)について、いくらくらいが適当と思われるか？

45	38%	A7-1 年3000円(現状維持)
19	16%	A7-2 年4000円
51	43%	A7-3 年5000円
6	5%	A7-4 年6000円
0	0%	A7-5 年8000円
1	1%	A7-6 年10000円
8	7%	A7-7 その他

### Q870歳以上の会費免除制度の継続について賛成ですか？

20	17%	A8-1 賛成
15	13%	A8-2 反対
90	76%	A8-3 払える人は払う仕組みの創設(有志の同窓会支援金など)が望ましい
11	9%	A8-4 その他

## **テーマ3. 集いをはじめとした期を超えたつながり**

### Q9期を超えたつながりは、どのようなかたちで促進できると思いますか？

19	16%	A9-1 今のままで良い
42	36%	A9-2 集いでの交流
24	20%	A9-3 オンラインサービス(Instagram, Facebook等)での交流
66	56%	A9-4 集い以外のイベント(地域交流・若手主体・各種スポーツ・文化交流など)
12	10%	A9-5 その他

### Q10同窓会とは別に、同窓生有志による期を超えた繋がり、下一桁7期による「7の会」、京都近隣在住同窓生を集めた「四条烏丸の会」等が開催されていますが、同窓会でも同様の交流イベントを開催すべきですか？

69	58%	A10-1 今のままで良い(同窓会はサポートする程度)
25	21%	A10-2 すべき
10	8%	A10-3 今後も個人ですべき
12	10%	A10-4 その他